



Danon Legend

ダノンレジェンド

体高161cm

2010年生 黒鹿毛 米國産

Fee

受胎条件

100万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

マッチョノ
Macho Uno
芦毛 1998

*マイグッドネス
My Goodness
黒鹿毛 2005

ホーリーブル
Holy Bull
芦毛 1991

プライマルフォース
Primal Force
鹿毛 1987

ストームキャット
Storm Cat
黒鹿毛 1983

カレッシング
Caressing
黒鹿毛 1998

グレートアバヴ
Great Above

シャロンブラウン
Sharon Brown

ブラッシンググルーム
Blushing Groom

プライムプロスペクト
Prime Prospect

ストームバード
Storm Bird

ターリングア
Terlingua

オナーアンドグローリー
Honour and Glory

ラヴィンタッチ
Lovin Touch

Minnesota Mac
Ta Wee

Al Hattab
Agathe's Dawn

Red God
Runaway Bride

Mr. Prospector
Square Generation

Northern Dancer
South Ocean

Secretariat
Crimson Saint

Relaunch
Fair to All

Majestic Prince
Forest Princess

Rough'n Tumble
Cow Girl
Intentionally
Aspidistra

The Axe
Abyssinia
Grey Dawn
Agathe

Nasrullah
Spring Run
Wild Risk
Aimee

Raise a Native
Gold Digger
Olden Times
Chavalon

Nearctic
Natalma
New Providence
Shining Sun

Bold Ruler
Somethingroyal
Crimson Satan
Bolerose

In Reality
Foggy Note
Al Nasr
Gonfalon

Raise a Native
Gay Hostess
Fleet Nasrullah
Queen Hostess (9-f)

5代までのインブリード : Raise a Native S5×M5



貴重なヒムヤー系の血を継承する異色のスプリンター 半弟ダノンキングリーが安田記念で グランアレグリアを抑え勝利

Race Record 競走成績

4歳暮れから2年余りの短期間に重賞9勝!

2~6歳時に30戦14勝、2着4回、3着3回
総収得賞金: 3億6749万1000円

1	Jpn1 JBCスプリント (2016)	川崎・ダ1400m
1	Jpn2 東京盃 (2015)	大井・ダ1200m
1	G3 カペラス (2014)	中山・ダ1200m
1	Jpn3 クラスターC (2015、2016)	盛岡・ダ1200m
1	Jpn3 東京スプリント (2015)	大井・ダ1200m
1	Jpn3 北海道スプリント (2016)	門別・ダ1200m
1	Jpn3 黒船賞 (2015、2016)	高知・ダ1400m
2	Jpn1 JBCスプリント (2015)	大井・ダ1200m
3	Jpn3 東京スプリント (2016)	大井・ダ1200m
3	Jpn3 北海道スプリントC (2015)	門別・ダ1200m

Sire Record 種牡馬成績

ジュディッタはOP入り間近

2017年よりイーストスタッドで供用。

[代表産駒]

ジュディッタ	3勝、リボン賞
ベストリーガード	2勝、プラタナス賞
シンヨモギネス	2勝、ニセコ特別
ブラックマンバ	高知・金の鞍賞
マックスレジェンド	岩手・知床賞
コモレビキラリ	2勝
アルナージ	2勝
エイユーストロング	2勝
ミッキーヌチバナ	2勝
ミカンサン	2勝
レッツリブオン	1勝
テセウス	1勝
サイモンルピナス	1勝
グルナピーク	1勝
メイショウミズモ	1勝
フェイマスダンディ	1勝
シーズアクイン	1勝
バーニングアイズ	1勝
スマイルアモーレ	1勝
ライクマジック	1勝
アテンパーティー	1勝

Sire Reference 父系

ホーリーブル産駒の父は米2歳牡馬チャンピオン

父: **マッチョウノ** Macho Unoは米国産。米国で2~4歳時14戦6勝。米2歳牡馬チャンピオン、B Cジュヴェナイル-G1、グレイB C S-G1、マサチューセッツH-G2、ペンシルヴェニアダービー-G3。[代表産駒] **ムーチョマッチョマン** Mucho Macho Man (BCクラシック-G1、オーサムアゲイン S-G1)、**プライベートゾーン** Private Zone (シガーマイルH-G1、フォアゴース-G1、ヴォスバーグ S-G1)、**マッチョアゲイン** Macho Again (ステイヴンフォスターH-G1)、**ウィックスタイル** Wicked Style (フリーダースフューチュリティ-G1)、**ウーピーメーカー** Whoopee Maker (ベントゴンサルヴェス大賞-G1)、**マッチョマッチョ** Macho Macho (ウエストヴァージニアダービー-G2)、**オーヴァーハード** Overheard (ダンススマートリー S-G2)、**ムーチョマッスマッ** Mucho Mas Macho (フォートローダーデール S-G2)、**ボビーアブダビ** Bobby Abu Dhabi (コナゴールド S-G2)、**ベストマッ** (テレ玉杯オーバルスプリント-Jpn32着)

Family 母系

半弟ダノンキングリーが安田記念を制す!

母 **マイグッドネス** My Goodness (by Storm Cat) は北米1勝。産駒
ダノンレジェンド (牡 by Macho Uno) 中央・南関東・岩手・北海道・高知◎14勝、JBCスプリント-Jpn1、同2着、東京盃-Jpn2、同5着、カペラス-G3、東京スプリント-Jpn3、同3着、クラスターC-Jpn32回、北海道スプリントC-Jpn3、同3着、黒船賞-Jpn32回、テレビ静岡賞、なになわS。(本馬)
ダノンキングリー (牡 by ディープインパクト) 6勝、安田記念-G1、毎日王冠-G2、同2着、中山記念-G2、共同通信杯-G3、ダービー-G12着、皐月賞-G13着、大阪杯-G13着。種牡馬
ダノングッド (牡 by Elusive Quality) 6勝、京葉S-L、安芸S、高瀬川S、大沼S-OP2着、バレンタインS-OP2着、南関東・東海・兵庫・高知(公)5勝
ミッキーグッドネス (牝 by ディープインパクト) 3勝、忘れな草賞-L4着
ミッキーマインド (牡 by ディープインパクト) 2勝
 祖母 **カレッシング** Caressing は米2歳牝馬チャンピオン、北米5勝、B Cジュヴェナイルフィリーズ-G1、ラトローヌ S-G3、シンガポールプレート S-G3、Bassinet S、アーリントンワシントンラッシー S-G32着。産駒
ウエストコースト West Coast: 米3歳牡馬チャンピオン、北米6勝、トラヴァーズ S-G1、ペンシルヴェニアダービー-G1、ロスアラミトスタービー-G3、ドバイワールドC-G12着、ペガサスワールドC-G12着、オーサムアゲイン S-G12着、レキシントン S-G32着、B Cクラシック-G13着。種牡馬
ゴールドホーク Gold Hawk: 北米12勝、ルコント S-G33着
ファンアンドビーナ Juan and Bina: 北米2勝、Smooth Air S2着、キャリアバック S-G33着、ホーリーブル S-G24着
 曾祖母 **ラヴィンタッチ** Lovin Touch は北米4勝、シリオン S-CAN3、Mademoiselle S、ブラックアイドスーザン S-G22着。産駒
プラティナムブロンド Platinum Blonde: 北米2勝、ナタルマ S-CAN1、ミエスク S-G33着、Staten Island S3着
 四代母 **フォレストプリンセス** Forest Princess は北米1勝。産駒
ハタブギャル Hattab Gal: 北米1勝。**シーカデット** Sea Cadet (ドンH-G1)、**オンターゲット** On Target (デルマーフューチュリティ-G2)の母
ロハゴゴ Lohagogo: 米2勝。**ウィロウムード** Willowy Mood (バーバラフリッターH-G3)の母

Best Progeny



©Keibabook

リボン賞(2勝クラス) 2021.6.27 阪神・ダ1800m

牝馬ながら500kg超す好馬体
血統背景通りダート中距離で活躍

ジュディッタ

父*ダノンレジェンド

母メリーウイドウ(ゴールドアリュール)

牝 2018年生 栗東・石坂公一厩舎

2020年にデビューしたダノンレジェンドの初年度産駒ジュディッタは、母メリーウイドウが現役時代にダート中距離で4勝、その父はゴールドアリュール。そんな血統背景通り、阪神ダート1800mで新馬勝ちを果たすと、続く中京ダート1800mの1勝クラスも強い内容で勝利してデビュー2連勝を飾った。

3勝目となったリボン賞も、先行して2馬身突き放す走りで見事完勝。牝馬ながら500kg超す好馬体の持ち主で、牡馬を相手にしても引けを取らない力強さは、まさに祖父マッチョウノ譲りと言える。